

第106期

事業のご報告

ミニディスクロージャー

自・令和5年4月1日～至・令和6年3月31日



あなたの未来へ こうしんと

 甲府信用金庫



皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素より甲府信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当金庫は、産業組合法に基づく「甲府信用組合」として大正7年に創業し、以来、昭和、平成、令和と4つの時代にわたり、地域社会の発展とともに今日の営業基盤を築いてまいりました。これもひとえに、皆さまの温かいご理解と格別のご支援の賜物と深く感謝いたします。

ここに第106期の事業概況と決算内容を取りまとめましたのでご報告申し上げます。

令和5年度の県内経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行を契機に、ポストコロナに向けて大きな転機を迎えた1年となりました。一方で、ウクライナや中東地域の情勢悪化は長期化しており、物価上昇圧力の高まりに加え、歴史的な円安の進行など、当金庫の主要な取引先である中小事業者の経営環境は、依然として厳しい状況が続いています。

また、世界的な金融引き締めによる影響や、中国経済の先行き懸念などによる外需の下振れリスク、令和6年能登半島地震の国内景気に与える影響も懸念されるところです。

このような経済環境下において、当金庫では創業の精神である「地元との共存共栄」の実践に努めてまいりました。

この結果、預金の期末残高は5,342億円、貸出金の期末残高は2,273億円となり、ともに順調に増加しました。また、経常収益は63億1百万円、本業の収益力を示すコア業務純益は17億4百万円、当期純利益は8億29百万円となり、経営の健全性を示す自己資本比率は0.23ポイント上昇し、18.06%と高水準を維持しております。

令和6年度はコロナ禍からの社会活動の正常化が進みつつある中、賃上げや企業の旺盛な設備投資意欲による持ち直しの機運も見られます。

そうしたなか、当金庫は地域の皆さまの様々な課題に真摯に向き合い、地域社会の明るい未来づくりのお役にたてますよう、役職員一丸となって業務に取り組んでいく所存です。

皆さまには、何卒より一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年6月

理事長 **小田切 繁**

甲府信用金庫の概要

あなたの未来へ

こうしんと!

With KOUSHIN!

名 称	甲府信用金庫	預 金	534,214百万円
本 店	〒400-0031 甲府市丸の内2丁目33番1号 TEL055-222-0231 (代表)	貸 出 金	227,305百万円
創 立	大正7年5月4日	自己資本比率	18.06%
会 員 数	33,329人	常勤役職員数	304人
出 資 金	1,629百万円	店 舗 数	21店舗
		A T M設置数	店舗内20店舗38台 店舗外22カ所23台

事業の概要

経済活動は新型コロナウイルス感染症の5類移行を契機にポストコロナに向けて大きく前進する1年となりました。一方で、ウクライナや中東地域における地政学リスクの高まり、資源価格や原材料価格の高騰、日本銀行による金融政策の修正など、中小零細企業の経営環境における先行きの不透明感は今なお続いています。

このような中、当金庫を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続きましたが、創業の精神である「地元との共存共栄」に徹し、役職員一丸となって業務に取り組んだ結果、以下の業績となりました。

(預 金)

預金は、個人のお客さまから3,793億円、法人等のお客さまから1,154億円などをお預けいただいたことで前期末比105億円増加の5,342億円となりました。期末残高としては前期に続き過去最高を更新しました。

(貸 出 金)

貸出金は、コロナ禍や物価高騰の影響を受けた事業者さまに対し、伴走支援融資を中心とした資金繰り支援を強力に展開するとともに、定期的なモニタリングを通じたタイムリーな本業支援の提案、実施に努めた結果、前期末比98億円増加の2,273億円となりました。

(為 替)

内国為替取扱件数は前期比13,887件(△0.7%)減少し192万件となりましたが、総取扱高は前期比703億円(6.4%)増加し1兆1,590億円となりました。

外国為替につきましても、総取扱件数が前期比9件(△0.4%)減少し2,204件となりましたが、総取扱高は前期から5百万ドル(4.9%)増加し1億2百万ドルとなりました。

(損益状況)

当金庫の主要収益である資金運用収益のうち、貸出金利息は、お客さまの資金繰り支援を積極的に行った結果、利回りは低下したものの貸出金残高が98億33百万円増加したことから、前期比で45百万円増加しました。余裕資金の運用においては、金利上昇局面におけるリスク抑制的な運用を行ったため、有価証券利息配当金は前期比で52百万円減少しました。費用面では、店舗の統廃合効果に加え、さらなる業務の効率化を進めたことで81百万円の経費を節減いたしました。一方で、将来の安定収益確保に向け、評価損が生じている低金利の国債を売却したことで、国債等債券売却損9億35百万円を計上しました。

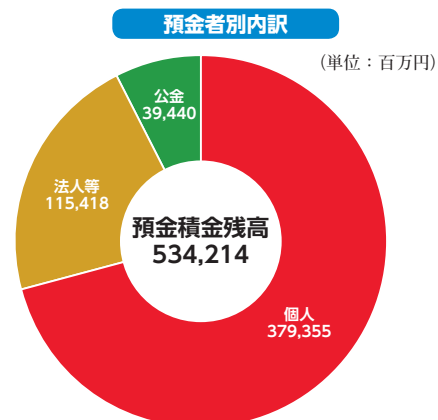
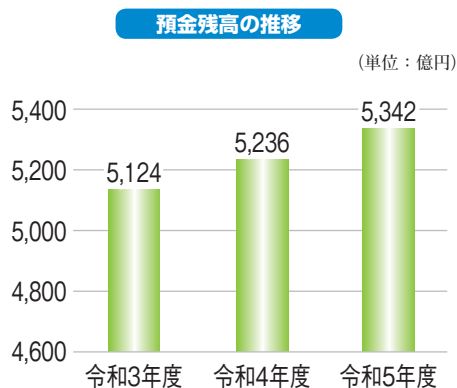
これらの結果、令和5年度の経常収益は前期比で82百万円減少し63億1百万円、貸出金償却等を含めた経常費用は53億37百万円となり、経常利益は9億63百万円の実績となりました。

特別利益、特別損失を加減算した税引前当期純利益は10億円となり、これに法人税等調整額78百万円を含む法人税等合計1億71百万円を控除した当期純利益は、前期比で3億32百万円減少し8億29百万円となりました。

令和5年度の業績

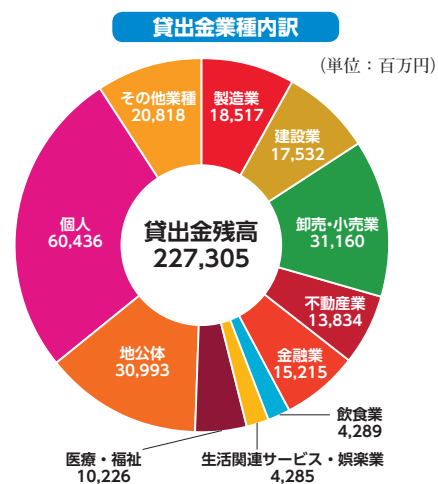
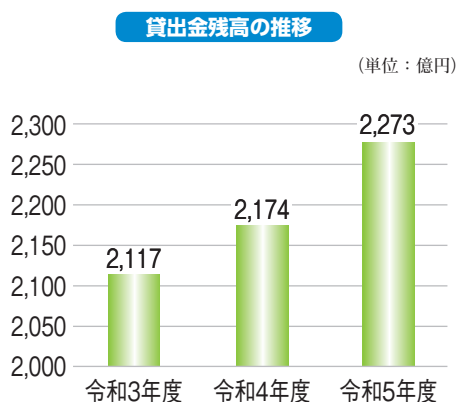
預金・貸出金について

預金の期末残高は、前期比105億円(2.0%)増加し、5,342億円となりました。期末残高としては前期に続き過去最高を更新しました。



貸出金の期末残高は、前期比98億円(4.5%)増加し、2,273億円となりました。

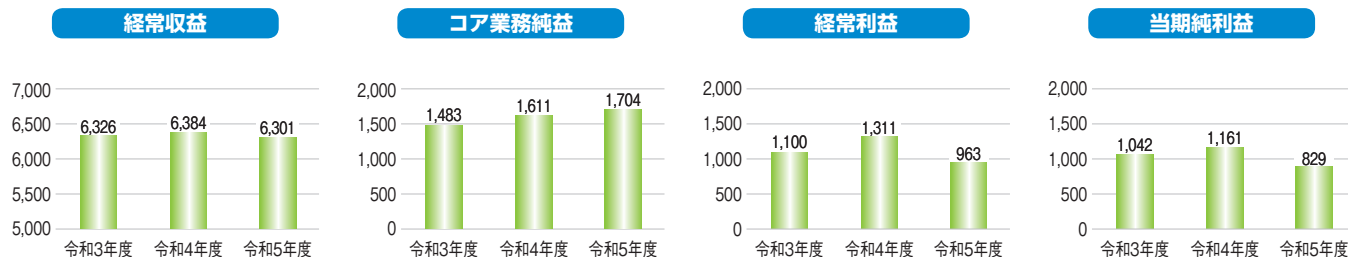
特定のお取引先や業種に偏ることなく、事業者や個人のお客さまなど幅広く地域の皆さまにご利用いただいております。



収益について

令和6年3月期は、金利上昇を機会と捉え、有価証券利回りを高めることを目的に保有銘柄の入替を行いました。これにともない、経営に影響のでない範囲で売却損失を計上したことから、経常利益、当期純利益は減益となりましたが、貸出金利息など本業の収益を示すコア業務純益および経常収益については前年実績と同水準が維持されております。引き続き長期的な視点に基づいた経営基盤の強化に努めてまいります。

(単位：百万円)



有価証券の状況

有価証券の期末残高は、前期比59億円(4.0%)増加し1,523億円となりました。安全性や収益性を考慮して公共債中心の運用を行っておりますが、主に国内金利が上昇した影響により債券の時価が下落しました。これにより有価証券の評価差額は、その他有価証券が△50億11百万円の評価損、満期保有目的の債券が+5億54百万円の評価益となりました。債券の特性により、今後それぞれの債券が満期に近づくにつれて評価差額は解消に向かいます。

有価証券残高構成			(単位：億円)	
	令和5年3月末		令和6年3月末	
	残 高	構成比	残 高	構成比
国債	228	15.5%	196	12.9%
地方債	225	15.4%	295	19.3%
社債	858	58.6%	869	57.0%
外国証券	54	3.7%	50	3.2%
株式	0	0.0%	0	0.0%
その他証券	96	6.6%	111	7.2%
合 計	1,464	100.0%	1,523	100.0%

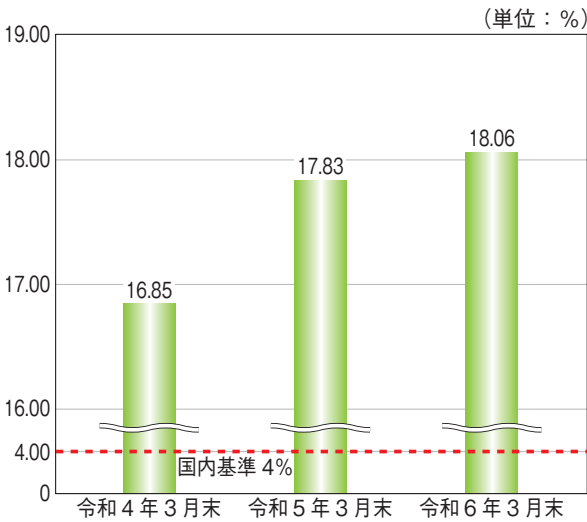
有価証券時価			(単位：億円)			
	令和5年3月末			令和6年3月末		
	取得原価	時 価	評価差額	取得原価	時 価	評価差額
その他有価証券	1,238	1,199	-39	1,189	1,139	-50
満期保有目的の債券	264	276	11	384	390	5
合 計	1,503	1,475	-28	1,573	1,529	-44

自己資本比率

金融機関の経営の健全性・安全性を示す指標である自己資本比率は、前期末比0.23ポイント上昇し、18.06%となり、健全性は更に高まりました。

項 目		令和6年3月末
(1) コア資本にかかる基礎項目		30,595
普通出資または非累積的永久優先出資にかかる会員勘定の額		29,662
うち 出資金および資本剰余金の額		1,629
うち 利益剰余金の額		28,126
コア資本にかかる基礎項目の額に算入される引当金の合計額		932
うち 一般貸倒引当金コア資本算入額		932
(2) コア資本にかかる調整項目（控除項目）		505
無形固定資産の額の合計額		100
繰延税金資産の額		-
前払年金費用の額		404
自己資本の額 (1) - (2)		30,089 (分子)
(3) リスク・アセット等		166,562 (分母)

$\frac{30,089}{166,562} \times 100 = 18.06\%$



金融再生法債権の状況

当金庫は、資産の健全性を維持するため、厳格な自己査定に基づき、適正に償却・引当を行っております。金融再生法に定められた開示債権は下記の表のとおりですが、それぞれ担保・保証および引当金でカバーすることにより、資産の健全性は引き続き維持されています。

金融再生法開示債権 (単位：百万円)		
区 分	令和4年度	令和5年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ①	5,146	4,338
危険債権 ②	4,054	5,556
要管理債権 ③	1,405	1,110
うち3か月以上延滞債権	-	-
うち貸出条件緩和債権	1,405	1,110
正常債権 ④	207,515	216,991
合 計 ⑤	218,120	227,996
金融再生法上の不良債権計 ⑥=①+②+③	10,605	11,005
総与信に対する割合 ⑥÷⑤×100	4.86%	4.82%

金融再生法上の不良債権に対する保全状況 (単位：百万円)		
区 分	令和4年度	令和5年度
貸倒引当金 ⑦	3,395	3,083
担保・保証等による回収見込額 ⑧	6,411	7,228
保全額 ⑨=⑦+⑧	9,807	10,311
保全率 ⑨÷⑥×100	92.47%	93.69%
担保・保証等控除後債権に対する引当率 ⑦÷(⑥-⑧)×100	80.96%	81.64%

(注) 貸倒引当金は、個別貸倒引当金および要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

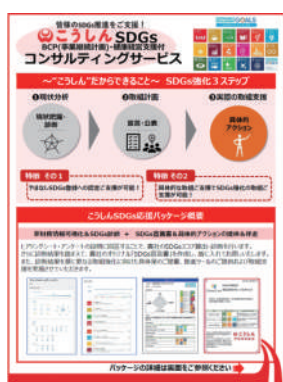
SDGs への取り組み

地方自治体との連携



当金庫は、山梨県による「やまなしSDGs 推進プラットフォーム」への参画や、甲府市の「SDGs推進パートナー」として活動し、取引先企業等への「やまなしSDGs登録制度」の周知や、登録のサポートを行うなど、山梨県内におけるSDGsへの取り組みを後押ししています。これからも地域金融機関として、そうした活動をさらに拡大・推進し、「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指してまいります。

こうしんSDGs応援パッケージ



企業の持続的成長と地域経済の活性化を図るために、「こうしんSDGs 応援パッケージ」の提供を通して、取引先企業に対してSDGsの普及や健康経営の促進など、具体的な課題解決策のご提案に取り組みました。令和5年4月より取り扱いを開始し、昨年度は105先の企業をサポートしました。

こうしんSDGs 応援パッケージ・・・宣言書作成サポートやスコアリング診断による自社の現状分析、やまなしSDGs登録制度への登録サポート、ならびに健康経営、BCP作成等の取り組み支援をパッケージ化したSDGs支援商品

スポーツを通じた地域活性化への取り組み



▲ヴァンフォーレ甲府 ▲山梨クィーンビーズ

プレミアム金利を適用した「がんばれ！ヴァンフォーレ甲府定期預金」を販売しました。その一部をチームへ強化資金として贈呈しました。

山梨クィーンビーズ応援企画として、SNSでの職員による応援動画配信、応援Tシャツを着用しての営業、試合観戦を行いました。当金庫に勤務する2人の選手のインタビューがYouTubeに投稿されています。

これからもスポーツを通じて地域の活性化に取り組んでまいります。

その他の取り組み



▲古本募金2回実施



▲第50回信玄公祭りへの参加



▲近隣小学校の職場見学受入

財務諸表

貸借対照表

第106期 令和6年3月31日現在		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	4,260	預金積金	534,214
預け金	176,017	当座預金	9,380
買入金銭債権	565	普通預金	253,391
有価証券	152,384	貯蓄預金	1,002
国債	19,683	通知預金	2,204
地方債	29,558	定期預金	242,817
社債	86,993	定期積金	8,331
株式	17	その他の預金	17,086
その他の証券	16,132	借入金	5,266
貸出金	227,305	借入金	5,266
割引手形	487	その他の負債	1,783
手形貸付	17,901	未決済為替借	386
証書貸付	197,689	未払費用	624
当座貸越	11,226	給付補填備金	1
外国為替	164	未払法人税等	40
外国他店預け	164	前受収益	139
その他資産	3,495	払戻未済金	27
未決済為替貸	241	払戻未済持分	1
信金中金出資金	2,681	職員預り金	211
未収収益	510	金融派生商品	1
金融派生商品	3	リース債務	20
その他の資産	59	資産除去債務	246
有形固定資産	5,141	その他の負債	85
建物	3,737	賞与引当金	107
土地	1,214	役員退職慰労引当金	186
リース資産	18	睡眠預金払戻損失引当金	3
建設仮勘定	9	偶発損失引当金	196
その他の有形固定資産	161	債務保証	498
無形固定資産	139	負債の部合計	542,257
ソフトウェア	116	(純資産の部)	
その他の無形固定資産	22	出資金	1,629
前払年金費用	559	普通出資金	1,629
繰延税金資産	12	利益剰余金	28,126
債務保証見返	498	利益準備金	1,849
貸倒引当金	△ 3,604	その他利益剰余金	26,277
(うち個別貸倒引当金)	△ 2,868	特別積立金	25,230
資産の部合計	566,940	当期末処分剰余金	1,047
		処分未済持分	△ 62
		会員勘定合計	29,694
		その他の有価証券評価差額金	△ 5,011
		評価・換算差額等合計	△ 5,011
		純資産の部合計	24,682
		負債及び純資産の部合計	566,940

(単位：円)

当期末処分剰余金	1,047,420,753
----------	---------------

これを下記のように処分いたします。

剰余金処分額	831,313,790
普通出資に対する配当金(年2%)	31,313,790
特別積立金	800,000,000
繰越金(当期末残高)	216,106,963

以上のとおりであります。

令和6年6月

甲府信用金庫

理事長 小田切 繁	理事 三 森 中
専務理事 竹 居 正	理事 吉 澤 宏 治
常務理事 岩 下 浩※	理事 上 田 文 彦
常勤理事 小 尾 好 彦	
常勤理事 岩 下 浩※	
常勤理事 山 下 洋 一	
常勤理事 深 澤 大	

(注) ※の2名の岩下 浩は、
同姓同名の者となります。

損益計算書

第106期 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで		(単位：千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
経常収益	6,301,325	経常費用	5,337,380
資金運用収益	5,245,880	資金調達費用	126,524
貸出金利息	3,679,819	預金利息	120,652
預け金利息	273,035	給付補填備金繰入額	659
有価証券利息配当金	1,241,480	借入金利息	4,179
その他の受入利息	51,544	その他の支払利息	1,032
役務取引等収益	645,525	役務取引等費用	602,450
受入為替手数料	298,626	支払為替手数料	87,526
その他の役務収益	346,898	その他の役務費用	514,924
その他業務収益	91,726	その他業務費用	944,111
外国為替売買益	32,484	国債等債券売却損	935,477
国債等債券売却益	27,422	国債等債券償還損	6,270
国債等債券償還益	3	その他の業務費用	2,362
その他の業務収益	31,817	経常費用	3,600,272
その他経常収益	318,193	人件費用	2,309,045
貸倒引当金戻入益	254,872	物件費用	1,170,955
償却債権取立益	53,453	税金	120,271
その他の経常収益	9,867	その他経常費用	64,022
経常費用	5,337,380	貸出金償却	12,553
資金調達費用	126,524	その他の経常費用	51,469
預金利息	120,652	経常利益	963,945
給付補填備金繰入額	659	特別利益	41,442
借入金利息	4,179	固定資産処分益	41,442
その他の支払利息	1,032	特別損失	4,433
役務取引等費用	602,450	固定資産処分損	4,433
支払為替手数料	87,526	税引前当期純利益	1,000,954
その他の役務費用	514,924	法人税、住民税及び事業税	93,560
その他業務費用	944,111	法人税等調整額	78,132
国債等債券売却損	935,477	法人税等合計	171,692
国債等債券償還損	6,270	当期純利益	829,261
その他の業務費用	2,362	繰越金(当期首残高)	218,159
経常費用	3,600,272	当期末処分剰余金	1,047,420
人件費用	2,309,045		
物件費用	1,170,955		
税金	120,271		
その他経常費用	64,022		
貸出金償却	12,553		
その他の経常費用	51,469		
経常利益	963,945		
特別利益	41,442		
固定資産処分益	41,442		
特別損失	4,433		
固定資産処分損	4,433		
税引前当期純利益	1,000,954		
法人税、住民税及び事業税	93,560		
法人税等調整額	78,132		
法人税等合計	171,692		
当期純利益	829,261		
繰越金(当期首残高)	218,159		
当期末処分剰余金	1,047,420		

上記の各項を監査した結果、すべて法令および定款に従い、正確であることを認めます。

令和6年5月27日

常勤監事 秋 山 克 人	(注) 監事平出亘、久保嶋仁は信用金庫法第32条第5号に規定する員外監事です。
監事 平 出 亘	
監事 久保嶋 仁	

※令和5年度の貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分は、信用金庫法第38条の2の規定に基づき、太陽有限責任監査法人の監査を受けております。

地区別総代一覧

総代の任期は3年で、定数は100人以上130人以内です。当金庫では、総代選任のために当金庫の営業地区を7地区の選任区域に分け、会員数に応じて各選任区域ごとに総代定数を定めております。
なお、令和6年3月31日現在の会員数は33,329人で、総代数は109人となっており、地区別の総代は、下記の皆さまに就任いただいております。
任期：令和4年3月30日から
令和7年3月29日まで

令和6年3月31日現在							
甲府北地区 定数9名	長田 良一	数野 三郎	輿水 隆司	坂本 政彦	滝田 雅彦	丹沢 良二	内藤 博文
	中込 徹	西中山 実					
甲府中央地区 定数10名	芦沢 俊行	雨宮 俊彦	飯野 正久	藤石 向山孝友 社長	岡 裕保	金井 一憲	近藤 栄一
	清水 栄一	戸田 克己	山本 武一				
甲府南地区 定数24名	浅川 有人	上野 茂樹	荻野 寛二	カワサキ 義示 社長	河阪 敏明	山光 石油 藤一 社長	清水 孝弘
	末木 重三	鈴木 政孝	大会 新 工 業 藤基 大 長 大 村 克	露口 直彦	中込 武文	中村 貞明	堀内 利彦
	松本 一雄	南宮 田倉 庫子 社長	望月 和彦	望月 尚	森田 涼子	矢崎 京子	山口 泰
	横内 応佳	依田 道徳	よっちゃん 食品工業 藤 社 長 金 井 芳 朗				
峡北地区 定数14名	秋山 加代子	入江 薫	岩下 達也	内田 安雄	小野 雅子	小宮山 浩之	仲山 一仁
	平賀 義洋	深澤 哲郎	藤森 正司	船木 上次	丸山 孝佳	山寺 英一郎	山本 修
峡東地区 定数25名	芦澤 一男	網倉 義久	雨宮 清	池田 善一	植野 正人	大村 洋	甲斐 食 産 藤 社 長 小 川 学
	佐野 強	新谷 一男	鈴木 貴文	地場 亜紀子	辻 真由美	鶴田 俊仁	土橋 千昭
	根津 寿一	原田 孝典	保坂 一仁	堀内 実	松坂 浩志	松土 雪子	三科 浩司
	向山 秀男	村田 政仁	矢野 潔	藤有 有井 三 雄 会 長			
峡中地区 定数26名	天野 晴夫	井口 和則	大島 和雄	小田 切まさ江	藤甲 斐 電 設 会 長 角 田 貞 三	片山 卓見	川口 弘之
	川手 一弘	河村 二四夫	三枝 幹弥	櫻本 真由美	藤サ ン シ ン 精 工 社 長 土 橋 信 廣	代田 一郎	田邊 文子
	中央物産 藤 中 会 長 保 坂 吉 彦	寺田 道彦	中澤 宏幸	野中 完	初鹿 野玉和	原田 哲	福沢 敏治
	藤精 機 藤 淳 社 長 新 藤 淳	藤フラワーセンターマツオ 社 長 松 尾 和 子	三宅 勝志	米山 正仁	藤渡 辺 商 店 一 会 長 渡 邊		
峡南地区 定数2名	石澤 啓一郎						

(注) 法人名で記載のある総代は法人総代です。(五十音順・敬称略)

庶務の概要

1. 総代会
令和5年6月23日、常盤ホテル富士の間において第105期通常総代会を開催し、下記議案が原案どおり承認可決されました。
報告事項
第105期（令和4年4月1日から令和5年3月31日）業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件
決議事項
第1号議案 第105期 剰余金処分案承認の件 第2号議案 会計監査人選任の件 第3号議案 会員除名の件 第4号議案 理事選任の件 第5号議案 監事選任の件
2. 主たる登記事項
令和5年4月4日、出資の総口数(33,138,993口)および出資総額(1,656,949,650円)の変更を登記しました。

ネットワーク（令和6年6月現在）

店舗一覧

	住 所	TEL
① ● 本店営業部	甲府市丸の内 2 丁目 33-1	055-222-3322
② ● 湯村支店	甲府市湯村 3 丁目 4-34	055-253-1528
③ ● 緑町支店 ●	甲府市若松町 6-26	055-233-0148
④ ● 南支店	甲府市住吉 1 丁目 12-4	055-235-1271
⑤ ● 西支店	甲府市徳行 2 丁目 12-6	055-226-3024
⑥ 国母支店（西支店内）	甲府市徳行 2 丁目 12-6	055-226-4422
⑦ ● 東支店 ●	甲府市和戸町 353-59	055-237-6831
⑧ ● 朝気支店	甲府市朝気 1 丁目 1-39	055-237-3511
⑨ ● 大里支店	甲府市大里町 4180-1	055-241-3521
⑩ ● 塩山支店	甲州市塩山上於曽 674	0553-33-3233
⑪ ● 加納岩支店	山梨市上神内川 1184	0553-22-2331
⑫ ● 韮崎支店	韮崎市本町 1-5-28	0551-22-1535
⑬ ● 長坂支店	北杜市長坂町長坂上条 2057	0551-32-3235
⑭ ● 昭和支店	中巨摩郡昭和町上河東 1324-1	055-288-0900
⑮ 田富支店 ●	中央市山之神 1122-530 流通センター内	055-273-2611
⑯ ● 甲斐支店	甲斐市天下条 984	055-277-5831
⑰ ● 竜王南支店	甲斐市西八幡 1258-3	055-279-2171
⑱ ● 櫛形支店	南アルプス市小笠原 510-16	055-282-6311
⑲ 玉穂支店 ●	中央市若宮 36-4	055-274-3100
⑳ ● 白根支店	南アルプス市在家塚 901-1	055-283-8339
㉑ ● 石和支店	笛吹市石和町窪中島 106-1	055-263-9393
こうしんローンコミュニティ昭和	中巨摩郡昭和町上河東 1324-1 昭和支店内	055-288-0031

出張所(店外ATM)一覧

● 本店営業部甲府駅前出張所
湯村支店北出張所
● 南支店オギノ上今井店出張所
● 西支店国母出張所
● 朝気支店フレスポ甲府東出張所
● 朝気支店オギノイーストモール出張所
● 塩山支店オギノ甲州店出張所
● 加納岩支店オギノ山梨ショッピングセンター出張所
● 加納岩支店イツモア山梨店出張所
● 韮崎支店ラザウォーク甲斐双葉出張所
● 韮崎支店オギノ須玉店出張所
● 長坂支店きららシティ出張所
● 長坂支店大泉出張所
● 甲斐支店パークス敷島出張所
● 甲斐支店響が丘出張所
● 竜王南支店パークス出張所
● 櫛形支店オギノ峡西店出張所
● 櫛形支店増穂出張所
● 白根支店オギノ八田店出張所
石和支店一宮出張所
石和支店ツルハ笛吹出張所
● 石和支店イオン石和店出張所 ※令和6年7月31日廃止予定

●…ATM は日曜・祝日も稼働
当金庫では、すべてのATMが視覚障がい者対応となっております。

山梨信金と共同設置の出張所については、当金庫主幹事分のみを記載しています。

●…昼休み休業（平日 11：30～12：30）導入店舗

ATMお引き出し手数料
(当金庫のキャッシュカードをご利用の場合)

平日	8：00～	無 料
	18：00～	110円
土曜日	8：00～	無 料
	14：00～	110円
日曜・祝日	8：00～	110円



この製品は、適切に管理された FSC® 認証林、再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料で作られています。